

# カリセン通信 No.92



## 夏季休業期間に子ども理解をさらに深めるとともに、授業力の向上を図りましょう

コロナ禍の中で、今年の夏季休業期間が変わります。(8月1日～23日)それに伴い、予定されていた研修の日程等も大きく変更になりました。この期間中に1学期の学習や子どもたちの様子をしっかりと振り返り、成果と課題を明確にして、次への準備をしっかりと行いましょう。

カリキュラム開発支援センターが、教材研究や資料作りなどのお役に立てればと思います。どうぞ活用ください。



学習指導要領が改訂され、本年度より小学校では、新しい教育課程がスタートしました。スタンダードが新しくなり、それに沿った「単元・題材&授業プランニングガイド」が作成されたので、総合教材ポータルサイトにUPしています。各教科、単元編と授業編がありますので、参考にいただき、授業に生かしてください。



# 単元・題材&授業プランニングガイド

## 国語科の例

<p>国語科 プランニングガイドー単元編ー</p> <p>「読むこと」領域(例)</p> <p>事前</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>単元の学習につながる活動をする。             <ul style="list-style-type: none"> <li>＜ふさわしい言語活動の選定＞</li> <li>＜教材準備・教材解釈＞</li> <li>＜言語活動の教材分析＞</li> <li>＜単元の学習過程の吟味＞</li> </ul> </li> </ul> <p>出会う</p> <p>学習のねらいを明確にする</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>既習の学習や経験の想起・振り返りをする。</li> <li>様々なテキストに出会う。</li> <li>学習課題をもち、学習計画を立てる。</li> <li>学びの意欲をもち、学習過程を見通す。</li> </ul> <p>単元のねらいに沿った言語活動を展開する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>目的や読みの視点を意識して自分の考えを追究する。</li> <li>お互いの考えを交流する。(何をどのように交流するのか明確にする・根拠のある提示)</li> <li>読みを深め、自分のおもいや考えを、よりよく表現する。</li> </ul> <p>【協働的・対話的な学び】</p> <p>ひとり学び: 個(自己との対話)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆目的に合わせて視点を決め、読み深める。</li> <li>登場人物・場面・作者(題名)・表現など</li> <li>ふたり学び・グループ学び: 小グループ</li> <li>☆立場や役割に沿って話し合う。</li> <li>☆共感しながら、批判的に、第三者的になど(同じ意見どうし、違う意見どうし)</li> <li>☆意見交流後のおもいや考えの交換に気付く。</li> </ul> <p>みんな学び: 学級集団(全体)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆さらに意見を交流し高め合う。</li> <li>☆学習内容や方法を確認する。</li> </ul> <p>【思考過程を充実させた学び合い】</p> <p>本文文章・資料 など</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>既存の知識・技能</li> <li>自分の経験</li> <li>書き手のおもいや考え</li> <li>友達のおもいや考え</li> <li>自分のおもいや考え</li> </ul> <p>目的意識をもって</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★単元で取り上げる図書</li> <li>資料との出会い</li> <li>・ブックトーク</li> <li>・先行読書</li> <li>・読書環境の整備 など</li> </ul> <p>事後</p> <p>自己の変容を確認する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★自分とは違う読みや表現を認識する。</li> <li>★互いの読みや表現(感想)から学び。</li> <li>★読みたい・表現したい気持ちをはめる。</li> <li>★自ら本や資料に手を伸ばす。</li> </ul> <p>次回の単元の学習につなげる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>読書生活を充実させる。(読書の幅の広がり、シリーズ読書、テーマ読書など)</li> <li>各教科等の学びに生かす。</li> </ul> <p>見つけたことを紙に書いて話す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新聞の特集をとらえ、新聞で話す。</li> <li>・資料を活用して課題解決したことを小集団で交流し、内容を要約して図やことばなどで表現する。</li> <li>・授業と考えを整理し、劇風に表現する。</li> <li>・問題を解いて得意に語る。</li> <li>・作品について感じたことや思ったことを鑑賞文に書いて交流する。</li> </ul>	<p>国語科 プランニングガイドー授業編ー</p> <p>導入</p> <p>学習課題(めあて)の把握(約5分～10分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>言語活動とのつながりを確認する。目的や必然性をもつ。</li> <li>学習課題を確認する。学習計画表を基に、本時の学習課題をつかむ。</li> </ul> <p>◆相手・目的や意図、多様な場面や状況を児童が自分の問題として取り組むことができるような課題を設定する。</p> <p>展開1   学習課題解決のための見通しや考えをもつ。(約5分～10分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>見通しをもつ。学習課題を解決するための方法や見通しをもつ。</li> <li>一人学び。本時の学習課題に対して、自分の考えをもつ。</li> </ul> <p>◆自分の考えの根拠を明らかにする。</p> <p>展開2</p> <p>本時の学習課題にせまる。(約10分～20分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>グループ交流。一人学びで解決できなかったことや自分の考えや思いなどを交流する。</li> <li>全体交流。話し合いの視点をはっきりさせて交流することで考えを広げたり、深めたりする。</li> <li>一人学び。話し合ったことで自分がどのような考えをもてたかを振り返る。</li> </ul> <p>◆自分と友達との考えを比較し、発言を重ねたり、質問したりしていくことで、自分の考えを再認識したり、表現の喜びを感じたりできるようにする。</p> <p>まとめ</p> <p>本時の学習をふり返る(約5分～10分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>個人でまとめる。1時間の学習で身に付けた力を確かめる。</li> <li>振り返り。本時の振り返り(学習方法や学習過程の振り返り)を行う。</li> </ul> <p>◆学習課題(めあて)に沿って、言語活動とのつながりをメタ認知することで、本時に付いた力を(自らの変容)を確認したり、次の学習への課題を見つけたりする。</p>
---	---

各教科のプランニングガイドは、教育ポータルから見るができます。「システム BOX」の「総合教材ポータルサイト」にアクセスすると、「京都市スタンダード 指導計画」の中にあります。どうぞ活用ください。



## 図書紹介



### 先輩教員の推薦図書

～第1回～

先輩教員からのオススメの本を紹介します。

#### 「どんな仕事も楽しくなる3つの物語」 福島正伸（著） きこ書房

カリキュラム開発支援センター 専門主事 若松 秀一 先生

教師という仕事をしていて、ふと多忙感を感じて、何のために教師という仕事をしているのだろうか、時には人間関係に苦しんだり、自信を失ってしまったりしたことがあります。

そんな時、知り合いから進められたこの「どんな仕事も楽しくなる3つの物語」に出会い、仕事への向き合い方、自分の人生の捉え方に勇気と希望をもらいました。



### 教育雑誌の紹介

#### 『教職研修 7月号』特集：2020年、新型コロナ禍を乗り切るために

短期的・長期的視野から“非常事態”の対応課題を総整理。授業時数が圧迫されるなか、「3密」を意識しつつ、第2波、第3波が来ることも見越して2020年度を乗り切る必要があります。教育課程、教職員、保護者・地域、子どもの観点から方策が示されています。

#### 『教育音楽 6月号』中高版 特集：緊急事態！どうするこれからの授業

合唱やリコーダーの練習に工夫が必要な中で、音楽の授業をどう進めていくか。先生方が様々な方法を考え、参考になることを教えてください。こんなときこそ、音楽の本質が問われ、また新たな視点で音楽科のよさや魅力・存在意義を示すチャンスでもあると言われています。



## お知らせ



### 大判カラープリンタが新しくなりました

大判カラープリンタが更新されました。7月22日から使用できます。より鮮明で印刷速度も速くなりました。教材作成にご活用ください。（あらかじめ予約連絡をお願いします。）

- A1（新聞紙大）・・・ 100円
- A0（模造紙大）・・・ 200円
- B0（特大）・・・ 300円

### 夏季休業中のカリキュラム開発センターの 開室について

夏季休業期間中（8月1日～8月23日）は、土曜日は臨時閉館します。また、学校閉鎖期間中（8月11日～18日）は、夜間臨時閉室になります。

#### ●図書・教材などの貸出は常時行っています。

1回に3冊まで（2週間）

◆英語教材は3週間

\*「図書検索システム」を利用して検索や貸出ができます。（文書交換メールによる図書貸出もできます。）

### 8・9月の企画展 令和2年8月7日(金)～10月3日(土)

#### 「確かな学力の育成をめざして」

【展示内容】

- ① 社会とのつながり・接続を実感できる授業への改善
- ② 基礎的・基本的な知識・技能の習得と言語活動の充実
- ③ 探究活動を通じた、主体的・対話的で深い学び
- ④ グローバル化時代に対応する実践的英語力の育成
- ⑤ LD等支援の必要な子どもの学力向上

■カリセン開館時間 月曜日～金曜日・・・午前9時～午後9時 ■土曜日・・・午前9時～午後5時  
(木曜日・第1月曜日は午後5時15分まで)